

記者発表（資料配布）				
月 日 (曜日)	担当課室名 係 名	T E L	発表者名 (担当班長名)	その他の配布先
6 / 1 (火)	こども政策課 こども育成班	内線 2984 直通 078-362-3199	課 長 藤本 貴義 (こども育成班班幹 黒沢 誠)	—

令和3年4月1日現在の県内の保育所等の定員・申込者の状況等（速報値）

標記のことについて、県内の状況を取りまとめましたので、次のとおり発表します。

1 保育所等の定員等の状況

① 保育所等定員	119,108人（対前年：3,840人増） ※企業主導型保育事業の5,503人（対前年：597人増）を含む
② 利用申込者数	116,947人（対前年：581人増）
③ 待機児童数	769人（対前年：759人減）

※保育需要に地域偏在があるため、待機児童数（③）は申込者数と定員の差（②－①）とは一致しない。

2 概況

- 待機児童数769人は子ども・子育て支援新制度が開始された平成27年度以降で最小。
- 保育所等の整備を進め、保育所等定員を3,840人拡大。
- 保育所等への利用申込者は前年から581人増加に止まる。

【利用申込者の増加数鈍化の要因】

ワーク・ライフ・バランスの広がりやコロナ禍の影響による育休延長・在宅育児志向の増加
幼児教育・保育の無償化の影響の平年度化
対象児童数の減少

- 主な市町の概況は次のとおり（括弧内の数値は待機児童削減数）
 - ・ 神戸市は、保育所等の整備による定員拡大に加え、保育送迎ステーションを開設し、パークアンドライド方式の保育施設とともに地域外から通園できる取組みを導入（△41人）
 - ・ 明石市は、公園敷地の活用など保育所等の整備を進め、保育定員を拡大（△216人）
 - ・ 西宮市は、保育所等の整備により定員を拡大（△163人）
 - ・ 尼崎市は、保育所等の整備による定員拡大に加え、AIによる業務効率化で生じた時間を利用調整に注力（△118人）

【保育所等定員の状況】

（単位：人）

区分	H31(R元)年度		R2年度		R3年度	
	H31.4.1		R2.4.1		R3.4.1	
申込者	111,955	—	116,366	—	116,947	—
定員	110,421	—	115,268	—	119,108	—
拡充数	—	4,847 (1,266) ^{※1}	—	3,840 (597) ^{※1}	—	1,700 予定 ^{※2}
待機児童数	1,569	—	1,528	—	769	—

※1 括弧は企業主導型保育事業の数値（内数）

※2 R3年度の拡充数はひょうご子ども・子育て未来プランの確保方策計画値

3 市町別待機児童の推移

別紙のとおり